

氏名	渋谷 えり子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	成人看護学、がん看護、看護技術				
学位	修士（人間科学）				
学歴	1983年埼玉県立衛生短期大学第一看護学科、85年千葉大学看護学部、03年日本大学大学院総合社会情報研究科人間科学専攻修士課程				
経歴	1999年埼玉県立大学短期大学部講師、05年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、12年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本看護研究学会、日本がん看護学会、日本看護科学学会、日本健康科学学会、日本看護学会、埼玉県立保健医療福祉科学学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	認知症高齢がん患者家族支援の看護の質の向上	単独	日本看護研究学会第46回学術集会、札幌市、Web開催		○渋谷えり子	2020.9
2	がんサバイバーを対象としたキャンパス型緩和ケアサロン継続参加の意味と運営の課題	共同	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会、福井大会、オンライン開催		○黒田真由美、星野純子、鈴木玲子、常盤文枝、大場良子、渋谷えり子、宮部明美	2020.9
3	キャンパス型緩和ケアサロンへの参加が家族にもたらす効果	共同	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会、福井大会、オンライン開催		○星野純子、黒田真由美、鈴木玲子、大場良子、常盤文枝、渋谷えり子、宮部明美	2020.9
4	触れるケアのImplementation ～afterコロナに向けて患者にマッサージを実施するためのエビデンスと条件～ (交流集会)	共同	第40回日本看護科学学会学術集会、東京都、Web開催		○岡本佐知子、船場清三、平井玲子、見谷貴代、佐藤安代、渋谷えり子、平野裕子	2020.12
5	がんサバイバーとの交流会参加学生の学びを支える要因の分析	共同	日本がん看護学会、兵庫、Web開催		○渋谷えり子、大場良子、星野純子、廣田千穂	2021.2
6	終末期の患者にも行える「触れるケア」～がん拠点病院、ファミリーハウスでの活動を例に～（交流集会）	共同	日本がん看護学会、兵庫、Web開催		○岡本佐知子、船場清三、三樂香織、平井玲子、見谷貴代、佐藤安代、渋谷えり子、平野裕子	2021.2
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	在宅認知症患者と家族のコミュニケーション促進ツールとしてのハンドケアの開発		研究代表者	2020.4～2021.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	成人看護学Ⅱ	○	8	4月第1週から急遽遠隔での授業となったため、音声付き資料やオンデマンド配信を活用して、繰り返し学習できるようにした。		
2	成人看護学Ⅳ		1	技術演習1コマ担当した。オンラインで実施し、授業内容動画をWebClassにアップし、繰り返し技術練習に活用できるようにした。		
3	成人看護学Ⅴ		8	オンラインによるグループワーク4コマと技術演習2コマ、オンデマンドによる講義2コマ担当した。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学実習Ⅰ		2020.5～2020.6	3年生対象の急性期実習。COVID-19の影響で全て遠隔実習となり、45hを4クール担当した。できる限り臨地での体験に近づけるよう映像を活用し、イメージ化を図った。
2	総合実習		2020.7～2020.8	4年生を対象とした課題別の実習で全て遠隔実習となった。学生の興味関心から主体的に学ぶ姿勢を大切にし、適宜情報提供して学びを支え
3	成人看護学実習Ⅲ		2020.9	教育内容は災害看護。全て遠隔実習となり、オンラインでの解説と動画を活用して技術指導を行った。
4	IPW実習		2020.10	全て遠隔実習となり、医大生を含む複数学科6名を担当し、模擬事例(入院患者)へのアプローチについて、各学生の専門性を活かした役割と多職種連携の学びに繋がるよう支援した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4～2020.12	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文		主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 名
3	博士論文		主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	大宮歯科衛生士専門学校 非常勤講師	2020.9～2020.11	大宮歯科衛生士専門学校で隣接医学を8コマ担当し、国家試験対策も含講義した。	
4. 社会貢献活動				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	高校出張講座	埼玉県立草加高校	看護職を志す高校生のための看護学入門～大学ではどのような勉強をするのか?～	2020.11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	ハラスメント委員		2019.4～2021.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	男女共同参画推進委員会委員		2019.4～2021.3
3	学科等における委員会等	1年担任		2020.4～2021.4
4	学生支援	新入生歓迎スペシャルイベント実行委員		2020.9
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	なし			